

(資料1)

地方百貨店の閉店後の利用状況一覧表

番号	店舗	所在地	閉店日	面積(m ²)		現況		利用現況また計画					「再開発」欄の「○」は地域一体の再開発事業。事業進行中のものも含む 「旧建物」欄の「○」は閉店時の建物が存在 「商業」欄の「○」は、一旦利用されその後閉店したものを含む 「△」は意向表明以上の具体的な計画があるもの 経緯	
				建物	売場	再 開 発	旧 建 物	商 業	オ フ イ ス	ホ テ ル	公 共 施 設	住 居		
1	さくら野百貨店/仙台店	宮城県仙台市	2017年2月		24,712		閉鎖中							破産手続き終結も利用方針固まらず
2	西武百貨店/筑波店	茨城県つくば市	2017年2月		26,905		閉鎖中							閉店中。複合商業施設として改修の意向が表明されるが、議論は難航
3	西武百貨店/船橋店	千葉県船橋市	2018年2月		42,414		閉鎖中							セブン&アイグループが、マンション、商業施設、市民ホールとしての利用を市と協議中
4	そごう/柏店	千葉県柏市	2016年9月		32,593		閉鎖中							駐車場跡は分譲マンションの予定だが、本館は未定
5	ヤナゲン/大垣本店	岐阜県大垣市	2019年8月		7,853		閉鎖中							未定
6	そごう/呉店	広島県呉市	2013年1月	31,880	21,395		閉鎖中							駅周辺地域総合開発の話が持ち上がっているが、具体的な進展はない
7	伊万里玉屋	佐賀県伊万里市	2016年1月	12,561	6,425		閉鎖中							未定
8	西武百貨店/沼津店 本館	静岡県沼津市	2013年1月	(注)	9,732									沼津駅周辺開発と一体的な整備を進める方針
9	西武百貨店/旭川店 A館	北海道旭川市	2016年9月		24,177									ツルハHDが取得し、商業施設・ホテル等複合ビルを構想
10	西武百貨店/旭川店 B館													
11	ナカゴウ 中合/会津店	福島県会津若松市	2010年2月	10,570	6,964									駐車場
12	今治大丸	愛媛県今治市	2008年12月	18,600	10,540									芝生広場
13	飯塚井筒屋	福岡県飯塚市	2009年8月	5,707	3,899									広場と駐車場
14	丸井今井/旭川店	北海道旭川市	2009年7月	40,195	23,463		○	○	○		○			商業施設(Feeea旭川)開業(2011.6)、子育て施設、メガブックストアなどが入居
15	ナカサン 中三/盛岡店	盛岡市	2011年3月	27,630	18,382		○	○						商業施設(Nanak)として一旦利用。2019.6閉店し、ホテルなどの複合施設が計画と報道
16	ナカゴウ 中合/清水屋店	山形県酒田市	2012年2月	19,038	8,790		○	○						営業を引継ぎ商業施設「マリーン5清水屋」として再スタート(2012.3)
17	丸広百貨店/新河岸店	埼玉県川越市	2011年2月	4,174	2,850		○	○						食品スーパー、コモディイイダ新河岸店(2011)
18	伊勢丹/松戸店	千葉県松戸市	2018年2月		30,988		○	○			○			商業施設(Kite Mite Matsudo)オープン(2019.4)。パスポートセンター開設
19	そごう/八王子店	東京都八王子市	2012年1月		31,800		○	○						商業施設(CELEO八王子 北館)開業(2012.10)
20	伊勢丹/吉祥寺店	東京都武蔵野市	2010年3月		33,773		○	○						複合商業施設(コピス吉祥寺)開業(2010.10)

番号	店 舗	所在地	閉店日	面積 (㎡)		再 開 発	現況		利用現況また計画				「再開発」欄の「○」は地域一体の再開発事業。事業進行中のものも含む 「旧建物」欄の「○」は閉店時の建物が存在 「商業」欄の「○」は、一旦利用されその後閉店したものを含む 「△」は意向表明以上の具体的な計画があるもの 経 緯		
				建物	売場		旧 建 物	商 業	オ フ イ ス	ホ テ ル	公 共 施 設	住 居			
21	ヤマコウ 山交百貨店	山梨県甲府市	2019年9月	39,500	16,445		○	△						ヨドバシカメラの進出が決定(オープン時期未定)	
22	豊橋丸栄	愛知県豊橋市	2012年2月	27,084	14,890		○	○						ほの国百貨店として再スタート(2020.3閉店予定)	
23	近鉄百貨店/桔梗が丘店	三重県名張市	2018年3月	24,754	11,706		○	○						総合食品スーパー(ぎゅーとら)開店(2018.9)	
24	西武百貨店/八尾店	大阪府八尾市	2017年2月		38,169		○	○						商業施設(「リノアス」)開業(2017.9)	
25	天満屋/八丁堀店	広島市	2012年3月	36,075	21,959		○	○						ヤマダ電機・ユニクロ・書店の丸善など。耐震の課題が浮上	
26	高松天満屋	高松市	2014年3月	67,005	28,417		○	○	○		○			複合商業施設「瓦町フラッグ」として再出発(2015.10)。住民票等の窓口や図書館分館も併設	
27	コレット井筒屋	北九州市	2019年2月	38,522	19,350		○	○						専門店街を拡張	
28	三越/鹿児島店	鹿児島市	2009年5月	24,167	18,704		○	○						複合商業施設(マルヤガーデンズ)開店(2010.4)	
29	沖縄三越	沖縄県那覇市	2014年9月	21,506	12,425		○	○						複合観光施設開業後閉店。その後、飲食店・土産店、飲食店街に変遷	
30	福田屋百貨店/栃木店	栃木県栃木市	2011年2月	22,469	9,000		○	○			○			栃木市へ無償譲渡。改修後2014.2より栃木市役所本庁舎。1階に2014.3東武宇都宮百貨店が入居(食料品に特化した店舗)	
31	山口井筒屋/宇部店	山口県宇部市	2018年12月		8,053		○	○			△			2019年宇部市が取得、減築改修し、子どもプラザ等の配置を予定	
32	浜屋百貨店大村店	長崎県大村市	2013年3月		4,034		○	○	○		○			大村市が取得、改修後の施設(こども科学館なども移転)、民間団体、商業などが入居	
33	西武百貨店/沼津店 新館	静岡県沼津市	2013年1月	(注)	9,732		○	その他						アミューズメント施設(沼津ラクーン)オープン(2014.11)、パチンコ、よしもと劇場などが入居	
34	ヤマトヤシキ/姫路店	兵庫県姫路店	2018年2月	27,453	17,502		○				○			観光案内等の情報発信拠点が1階にオープン(2018.5)、商業施設としては使用されていない。建替え方針だが難航。	
35	ナゴウ ボウモリヤ 中台/樺二森屋店 本館	北海道函館市	2019年1月	31,700	12,600	○	解体 予定	△				△	敷地全体で再開発合意、準備組合発足(2019.7)、解体後商業施設、マンション、ホテルの建設を予定。アネックス館は「函館駅前ビル」として当面営業		
36	アネックス館				6,600	○	解体 予定	○		△					
37	ダイワ 大和/新潟店	新潟市	2010年6月	26,083	20,930	○		△	△		△			古町通7番町地区市街地再開発事業(2020.3完成予定)	
38	ダイワ 大和/長岡店	新潟県長岡市	2010年4月	7,938	5,185	○	解体 予定	△	△		△	△		2012再開発準備組合設立(2024年度開業予定)	
39	まるみつ	長野県諏訪市	2011年2月	18,640	11,560	○		○	○		○	○		複合商業施設「アーク諏訪」開業2019.2(商業施設は1～2階)	
40	高島屋/和歌山店	和歌山市	2014年8月		4,510	○		○	○	△	△			一旦スーパー、100円ショップに利用後、複合施設建設。2017年第1期、2020年第2期開業	
41	近鉄松下百貨店	山口県周南市	2013年2月	13,191	10,112	○	解体 予定	△	△	△	△	△		市役所仮庁舎(2018.7まで)。再開発、都市計画決定(2019.6)	
42	佐世保玉屋/長崎玉屋	長崎市	2014年2月	15,703	7,322	○		△	△			△		市街地再開発事業。2022.10(完成予定)	

番号	店 舗	所在地	閉店日	面積 (㎡)		現況		利用現況また計画				「再開発」欄の「○」は地域一体の再開発事業。事業進行中のものも含む 「旧建物」欄の「○」は閉店時の建物が存在 「商業」欄の「○」は、一旦利用されその後閉店したものを含む 「△」は意向表明以上の具体的な計画があるもの	
				建物	売場	再 開 発	旧 建 物	商 業	オ フ イ ス	ホ テ ル	公 共 施 設		住 居
43	県民百貨店	熊本市	2015年2月	48,303	24,851	○		○		○	○	○	大型商業施設「サクラマチクマモト」オープン(2019.9)
44	都城大丸	宮崎県都城市	2011年1月	23,389	14,615	○		○		△	○		官民複合中核施設(Mallmall(まるまる))開館(2018.4)。別館は図書館にリニューアル。ホテル開業は大幅に遅延予定と報道。
45	丸井今井/室蘭店	北海道室蘭市	2010年1月	18,485	9,350			○					ヤマダ電機テックランド室蘭店開店(2011.9)
46	ナカサン 中三/青森本店	青森市	2019年4月	25,052	16,894		解体 中	△				△	複合商業施設建設を発表(2019.1)、一部隣接地も取得
47	ナカゴウ 中合/十字屋山形店	山形市	2018年1月	15,781	10,362			△		△			ダイワロイヤルがホテル建設中(2021.3完成予定)
48	ダイワ 大和/上越店	新潟県上越市	2010年4月	15,268	6,472			○			○		平屋の商業施設が開業(2013.3)、地域交流施設を併設
49	ダイワ 大和/小松店	石川県小松市	2010年6月	25,873	14,170			○		○	○		こまつアズスクエア(大学、ホテル、子どもの遊び場等)開業(2017.12)
50	ヤナゲン/FAL店	岐阜県瑞穂市	2011年8月	20,346	15,527			○					ドンキホーテ開店(2012.8)
51	松坂屋/岡崎店	愛知県岡崎市	2010年1月		11,429			○				○	スーパー開店(2015.4)、マンション
52	近鉄百貨店/枚方店	大阪府枚方市	2012年2月	20,002	12,807			○					商業施設「枚方T-SITE」(運営カルチュア・コンビニエンス・クラブ)(2016.5)
53	博多大丸/長崎店	長崎市	2011年7月		8,428			○		○			複合商業施設ハマクロス411(1~3階商業、4~11階ホテル)開業(2014.9)
54	福田屋百貨店/真岡店 モオカ	栃木県真岡市	2011年8月	24,957	12,770			その 他					更地化し、地元の娯楽施設運営「南大門グループ」に売却。現在は遊技場
55	高知西武	高知市	2002年12月	19,027	11,310			その 他					遊技場開業(2011.4)
※「○」または「△」の数の合計。→						10	21	38	9	8	16	8	

- (注)・日本百貨店調査年鑑、2009年～2019年比較)
・建物・売場の面積は、閉店時のプレスリリースまたは、閉店直近の百貨店調査年鑑
・売場面積は原則として兼業部分(直営している食堂、喫茶、サービスカウンター等)を含む(西武は除く面積)
・西武百貨店/沼津店(番号8.33)の売場面積は本館・新館の合計

(資料2)

(参考)東京都区部等に所在する百貨店

番号	店 舗	所在地	閉店日	面積(m ²)	
				建物	売場
56	西武百貨店/札幌店	札幌市	2009年9月		25,008
57	大丸/浦和パルコ店	さいたま市	2017年3月		4,587
58	三越/千葉店	千葉市	2017年3月		24,787
59	松坂屋/銀座店	東京都中央区	2013年6月		25,352
60	西武百貨店/有楽町店	東京都千代田区	2010年12月		15,581
61	プラントン銀座	東京都中央区	2016年12月	26,363	16,541
62	三越/池袋店	東京都豊島区	2009年5月	37,772	25,026
63	三越/新宿アルコット店	東京都新宿区	2012年3月	37,952	11,835
64	大丸/ららぽーと横浜店	横浜市	2013年1月		3,840
65	東急百貨店/港北東急	横浜市	2011年3月		
66	松坂屋/名古屋駅店	名古屋市	2010年8月		16,521
67	丸栄	名古屋市	2018年6月		33,003
68	阪急百貨店/四条河原町阪急	京都市	2010年8月		9,366
69	近鉄百貨店/桃山店	京都市	2014年9月		30,334
70	そごう/心齋橋本店	大阪市	2009年8月		40,780
71	阪急百貨店/堺北花田阪急	大阪府堺市	2017年7月		16,000
72	大丸/新長田店	神戸市	2013年1月		9,091
73	阪神百貨店/さんのみや・阪神食品館	神戸市	2010年12月		1,276

(注) 上記以外に、中三/弘前店(青森県弘前市)、ボンベルタ(千葉県成田市)は、2019年度版百貨店調査年鑑で掲載されなくなったが、現在営業中。

(資料3)

建替えまたは再開発事業が行われる地方百貨店の開業年等

番号	店舗	所在地	閉店日	面積(m ²)		現況		利用現況また計画					開業年等
				建物	売場	再 開 発	旧 建 物	商 業	オ フ ィ ス	ホ テ ル	公 共 施 設	住 居	
35	ナカゴウボウニモリヤ 中谷/樺二森屋店 本館	北海道函館市	2019年1月	31,700	12,600	○	解体 予定	△				△	耐震、老朽化の問題あり (アネックス館は、1982年開業)
36	アネックス館				6,600	○	解体 予定	○		△			
37	ダイワ 大和/新潟店	新潟市	2010年6月	26,083	20,930	○		△	△		△	戦前の建物を一部使用するなど老朽化の問題あり	
38	ダイワ 大和/長岡店	新潟県長岡市	2010年4月	7,938	5,185	○	解体 予定	△	△		△	△	1958年竣工。1998年再開発準備組合
39	まるみつ	長野県諏訪市	2011年2月	18,640	11,560	○		○	○		○	○	1965年7月オープン
40	高島屋/和歌山店	和歌山市	2014年8月		4,510	○		○	○	△	△		1973年5月オープン
41	近鉄松下巴貨店	山口県周南市	2013年2月	13,191	10,112	○	解体 予定	△	△	△	△	△	1962年開業、1983年増築。再開発は1990年代から構想
42	佐世保玉屋/長崎玉屋	長崎市	2014年2月	15,703	7,322	○		△	△			△	1969年開業、老朽化などを理由に閉店
43	県民百貨店	熊本市	2015年2月	48,303	24,851	○		○		○	○	○	1973年岩田屋伊勢丹ショッピングセンターとして開業。2008年再開発準備組合発足
44	都城大丸	宮崎県都城市	2011年1月	23,389	14,615	○		○		△	○		1956年開店、センターモール2004年開店
45	丸井今井/室蘭店	北海道室蘭市	2010年1月	18,485	9,350			○					1981年完成
46	ナカサン 中三/青森本店	青森市	2019年4月	25,052	16,894		解体 中	△				△	耐震の問題あり
47	ナカゴウ 中谷/十字屋山形店	山形市	2018年1月	15,781	10,362			△		△			耐震の問題あり
48	ダイワ 大和/上越店	新潟県上越市	2010年4月	15,268	6,472			○			○		1975年7月オープン
49	ダイワ 大和/小松店	石川県小松市	2010年6月	25,873	14,170			○		○	○		1975年12月竣工
50	ヤナゲン/FAL店	岐阜県瑞穂市	2011年8月	20,346	15,527			○					1974年岐大ホームセンター開店、1999年全面改装
51	松坂屋/岡崎店	愛知県岡崎市	2010年1月		11,429			○				○	1971年ビル完成、岡崎ショッピングセンター開店
52	近鉄百貨店/枚方店	大阪府枚方市	2012年2月	20,002	12,807			○					1974年完成、老朽化の問題あり
53	博多大丸/長崎店	長崎市	2011年7月		8,428			○		○			老朽化しつつある(1954年・1960年に増築、1976年大改装)
54	福田屋百貨店/真岡店 モオカ	栃木県真岡市	2011年8月	24,957	12,770			そ 他					耐震の問題あり
55	高知西武	高知市	2002年12月	19,027	11,310			そ 他					1974年に大改装。その後の改修については不明

(注) 記載の内容は、3. (1)に準じるが、本表のみ一部Wikipedia等の情報を利用している。

(資料4)

地方百貨店の閉店後の経緯

■北海道函館市 なかごう ぼうにもりや 中合／棒二森屋店 (番号 35(本館). 36(アネックス館))

(建物) 本館、アネックス館 地上7階・地下1階 31,700 m²

(売場) 約 19,200 m²

閉店前から函館市とイオンは情報交換を密に

2017.12 市民9,000人の署名でイオンに経営継続を訴え

イオン側は再開発に主体的に関与していく方針

2018.3 イオンモールが地元関係者に建て替え案を説明

本館にマンション棟(下層部は食品スーパーを核とした商業スペース)、アネックス館にホテル棟を建設、2024年までの開業を目指す

2019.1 閉店

2019.2 アネックス館は、函館駅前ビルに改称して営業(後継施設までの期間限定)

2019.7 函館駅前東地区市街地再開発準備組合発足

2019.10 再開発事業協力者として、イオンモールと西松建設を選定

■北海道旭川市 西武百貨店／旭川店 (番号9(A館). 10(B館))

(建物) A館: 地上8階・地下1階、B館: 地上10階・地下1階

(売場) 24,177 m²

2016.9 閉店

A館:

2016.11 解体工事(～2017.12)

2017.12 跡地の約7割(そごう・西武持ち分)をツルハHDが取得。自社店舗やホテルなどが入居する複合施設の建設を構想

B館:

2018.12 土地と建物を取得した前田住設(本社・旭川)は、建物の再利用も含めて検討していたが、解体に着手。ホテルを中心とした複合商業施設に建て替える予定

■北海道旭川市 丸井今井／旭川店 (番号14)

(建物) 地上9階・地下1階 40,195 m²

(売場) 23,463 m²

2009.7 閉店

2010 極東証券が土地・建物取得

2011.6 「Feeeal 旭川」オープン

現在、商業(地下1～6階)、国際交流センター、消費者協会、シニア大学などの公益施設(6階)、コールセンター(8～9階)

※丸井今井は、北海道内にある百貨店グループ。2009年1月倒産

■北海道室蘭市 **丸井今井／室蘭店** (番号 45)

(建物) 地上 8 階・地下 1 階 18,485 m²

(売場) 9,350 m²

2010.1 閉店

2010.7 丸井今井は店舗部分と駐車場の土地を売却、併せて室蘭市も市所有地(もともと市道)も同じ相手に売却、ヤマダ電機が借りて新店舗を作る予定

2011.9 ヤマダ電機テックランド室蘭店開店

■青森県青森市 **中三^{なかさん}／青森本店** (番号 46)

(建物) 地上 8 階・地下 2 階 25,052 m²

(売場) 16,894 m²

2018.12 隣接地も取得し、集合住宅を含む複合型商業施設を 2022 年に完成と発表
店舗の耐震強度不足への対策の一環

2019.4 閉店・一時休業 (2019.5 より別の場所にて、サテライト店を設け営業継続)

2019.9 解体工事が本格化

※中三は、2011.3 民事再生申請し倒産。日本百貨店協会は退会

■岩手県盛岡市 **中三^{なかさん}／盛岡店** (番号 15)

(建物) 地上 8 階・地下 1 階 27,630 m²

(売場) 18,382 m²

2011.3 閉店 (爆発事故)

2012.10 投資会社が Nanak (商業施設) 開業

2019.6 閉店

2019.11 盛岡市の不動産会社が土地・建物を取得。老朽化した建物を解体し再開発を進める予定

■宮城県仙台市 **さくら野百貨店／仙台店** (番号 1)

(建物) 地上 8 階・地下 2 階

(売場) 24,712 m²

2017.2 閉店 (運営会社エマルシェが自己破産)

2019.3 破産手続き終結。跡地の開発方針は未定

■山形県山形市 **中合^{なかごう}／十字屋山形店** (番号 47)

(建物) 地上 8 階・地下 2 階 15,781 m²

(売場) 10,362 m²

2018.1 閉店

2019.5 ビジネスホテル (ダイワハウスグループ) を核に店舗も入る計画

2019.9 着工、完成は 2021 年 3 月の予定

■山形県酒田市 ^{なかごう}中合／清水屋店（番号16）

（建物）地上6階・地下1階 19,038 m²

（売場）8,790 m²

2011.1 2012.2をもって撤退することを表明。市・県・商工会議所・地元商店街などからなる「中合清水屋店緊急対策協議会」を設立

2012.2 閉店

2012.2 中合と「マリーン5清水屋」（小売業）が事業の部分譲渡契約

2012.3 商業施設「マリーン5清水屋」として再スタート

■福島県会津若松市 ^{なかごう}中合／会津店（番号11）

（建物）地上7階・地下1階 10,570 m²

（売場）6,964 m²

2010.2 閉店

2012.12 解体着手

2014 駐車場。休日はイベント等に貸し出し

■茨城県つくば市 西武百貨店／筑波店（番号2）

（建物）地上6階

（売場）26,905 m²

第三セクターである筑波都市整備㈱が運営する複合型ショッピングセンター

2017.2 閉店

2019.3 不動産開発の日本エスコンが、18年12月に隣接する2施設を、19年3月に本体入手。旧西武棟は商業施設やスタートアップ企業のオフィスなどに再生する予定で、旧イオン棟は高層マンションに建て替える方針

2019.6 イオン棟の解体工事開始、マンションを建設し2022年に完成予定（規模等未定）
旧西武棟は、年内に内部の改修工事に着手し、複合商業施設として再来年オープンする予定という。具体的にどのような施設になるかについては、まだ公表できる段階にないとしている

■栃木県栃木市 福田屋百貨店／栃木店（番号30）

（建物）22,469 m²

（売場）9,000 m²

2010.12 市にビルの無償提供を申し入れ（土地と立体駐車場は有償）

2011.2 閉店

2013.3 改修工事着工

2014.2 市役所が移転（2～5階）、新築するよりも財政負担が軽くなるため移転を決定

2014.3 1階に東武宇都宮百貨店が出店

■栃木県真岡市 **福田屋百貨店／真岡店**（番号 54）

（建物）地上 6 階・地下 1 階 24,957 m²

（売場）12,770 m²

2011.8 閉店（震災で一部損壊、一旦営業を再開したが耐震強度不足のため）

県内の遊技場運営事業者と用地の売買契約を締結

※現在は、「BIG BOSS1000 真岡店」（パチンコ店）が営業

■埼玉県川越市 **丸広百貨店／新河岸店**（番号 17）

（建物）地上 2 階 4,174 m²

（売場）2,850 m²

2011.2 閉店

2011 食品スーパー「コモディイイダ新河岸店」開設

■千葉県船橋市 **西武百貨店／船橋店**（番号 3）

（建物）本館：地上 10 階・地下 1 階、ロフト館：地上 2 階・地下 1 階

（売場）42,414 m²

2018.2 閉店

2018.6 跡地利用の取りまとめをしているセブン&アイクリエイイトリンクから船橋市への提案では、地階～3 階まで商業施設、4・5 階に市民文化ホールを移設・新築、6～48 階を住宅棟、マンションにする複合施設

■千葉県松戸市 **伊勢丹／松戸店**（番号 18）

（建物）本館：地上 11 階・地下 1 階、新館：地上 10 階

（売場）30,988 m²

2018.2 閉店

2018.11 ビルを所有する松戸ビルディングは、建物をそのまま活用し、商業施設を開業すると発表。文化ホールと事務所棟は現状どおり。

2019.4 商業施設「Kite Mite Matsudo（キテミテマツド）」がオープン。パスポートセンター開設

■千葉県柏市 **そごう／柏店**（番号 4）

（建物）地上 14 階・地下 1 階

（売場）32,593 m²

2016.9 閉店

2019.3 2018 年秋から始まった駐車場解体工事が終了する見通し

※本館跡地の再開発は白紙（そごう・西武が所有していた同店の土地や物件は三井不動産が取得）。立体駐車場跡地には分譲マンション（敷地面積約 3,400 m²、21 階建て）を建設、1 階部分には商業施設が入居する計画。完成は 2021.10 の予定

■東京都八王子市 **そごう／八王子店** (番号 19)

(建物) 地上 10 階・地下 1 階

(売場) 31,800 m²

2012.1 閉店

2012.2 八王子駅ビルの改装工事に着手 (専門店街「八王子ナウ」は工事期間中も営業)

2012.10 「CELEO (セレオ) 八王子 北館」オープン (地下 1 階～10 階、屋上、ショップ面積は約 29,000 m²)。JR 八王子駅直結の大型商業施設で、約 200 ショップが入居。クリニックや子育て支援施設が順次オープン予定。また、施設内には「京王百貨店」が第 2 号店となる小型サテライト店を 4 階に出店

■東京都武蔵野市 **伊勢丹／吉祥寺店** (番号 20)

(建物) A 棟 : 地上 7 階・地下 2 階、B 棟 : 地上 8 階・地下 4 階

(売場) 33,773 m²

2010.3 閉店

2009.5 閉鎖発表直後から、入店の打診が相次ぎ、最終的には 40 社超

2010.10 複合商業施設「コピス吉祥寺」オープン (地下 1 階、地上 8 階で 109 店舗が入居)
(7 階の武蔵野市立吉祥寺美術館は 2002 年にオープン)

■新潟県新潟市 **大和^{だいわ}／新潟店** (番号 37)

(建物) 地上 8 階・地下 1 階 26,083 m²

(売場) 20,930 m²

2010.6 閉店

2012.5 再開発準備組合設立 (隣接した周辺の建物との共同化)

2015.12 再開発事業の都市計画決定告示

2016.8 再開発組合設立

2017.2 建物除去工事着手、2020 年竣工予定。商業施設、新潟市役所の一部、金融機関などが入居する予定

■新潟県長岡市 **大和^{だいわ}／長岡店** (番号 38)

(建物) 地上 6 階・地下 1 階 7,938 m²

(売場) 5,185 m²

1998.8 「大手通表町地区市街地再開発準備組合」設立、大和百貨店を核施設とした事業計画を検討。その後大和から新たな投資は難しい意向が表明されたが、いつでも事業に参加できる体制を継続

2008.10 区域を東西に分割し再開発を検討する

2010.4 閉店

2012.10 「大手通表町東地区市街地再開発準備組合」設立

2018.6 NaDeC 構想 (人づくり・産業振興) 先行実施施設オープン (1 階)

- 2018.7 都市計画決定
2019.3 事業計画認可、2024年度完成を目指す

■新潟県上越市 ^{だいわ}大和ノ上越店 (番号 48)

(建物) 地上5階・地下1階 15,268 m²

(売場) 6,472 m²

2010.4 閉店

2011.11 解体開始

2012.3 更地として引渡し

2013.3 商業施設「イレブンプラザ」(地権者でつくる会社が建設)がオープン(平屋、延床面積約2,000 m²)。にぎわい交流広場は、休日イベント会場として使用

■石川県小松市 ^{だいわ}大和ノ小松店 (番号 49)

(建物) 地上9階・地下1階 25,873 m²

(売場) 14,170 m²

2010.6 閉店

2013.2 第1回「旧大和小松店跡地活用検討会」

2015.2 基本構想を小松市がまとめ、パブリックコメント

2016.6 建築工事着手

2017.12 「こまつアズスクエア」開業、ホテル・大学キャンパス(公立小松大学)・育児支援施設(子どもの遊び場、「カブッキーランド」)などが入居

■山梨県甲府市 ^{やまこう}山交百貨店 (番号 21)

(建物) 地上5階・地下4階 39,500 m²

(売場) 16,445 m²

2019.9 閉店

2019.11 ヨドバシカメラと土地・建物の売買契約締結、オープンのスケジュールは未定

■長野県諏訪市 **まるみつ** (番号 39)

(建物) 地上5階・地下1階 18,640 m²

(売場) 11,560 m²

2011.2 閉店(市が借り上げたタクシーが当店前発着で市内のスーパーなどを回る。当面3月末まで)

2012.3 (株)アイリスパートナーズが跡地取得

2012.4 関係地権者(諏訪市も地権者の一人)らが(株)諏訪駅前開発設立。同社が隣接するスワプラザを含めたエリアの再開発表明

2017.12 商業棟着工

2019.2 商業棟「アーク諏訪」が完成。5月には諏訪市の市民交流施設も開業する

2019.11 住居棟10階建て分譲マンション「ポレスター上諏訪駅前テラス」完成

■岐阜県大垣市 ヤナゲン／大垣本店 (番号5)

(建物) 地上7階

(売場) 7,853 m²

2019.8 閉店 活用法未定

■岐阜県瑞穂市 ヤナゲン／FAL店 (番号50)

(建物) 地上5階 20,346 m²

(売場) 15,527 m²

2011.7 閉店

2012.8 ドン・キホーテ開店

■静岡県沼津市 西武百貨店／沼津店 (番号8(本館).33(新館))

(建物) 本館：地上7階・地下1階、新館：地上8階・地下1階

(売場) 9,732 m²

2013.1 閉店 本館は解体、新館は商業ビルとして存続の方針

本館

2014.5 本館跡地の416 m²日産レンタカーに賃貸すると発表(暫定使用)

2017.10 本館跡地売却

2018.3 都市再生機構が取得

2018.8 都市再生機構と沼津市がまちづくり協定締結

新館

2014.4 新館に「沼津 RAKUUN (ラクーン)」オープン。パチンコ店や吉本興業グループの劇場、子供向け室内遊園地などが順次テナントに入る

■愛知県豊橋市 豊橋丸栄 (番号22)

(建物) 地上10階・地下3階 27,084 m²

(売場) 14,890 m²

2010.11 役員と従業員が出資・設立した新たな「豊橋丸栄」が百貨店事業を引き継いだ

2012.2 閉店

2012.3 店名と社名を「ほの国百貨店」に変更、新たなスタート

2020.3 経営難で耐震改修の資金調達できず、閉店予定。

■愛知県岡崎市 松坂屋／岡崎店 (番号51)

(売場) 11,429 m² (岡崎ショッピングセンター内)

2010.1 閉店

2015.4 高層マンションと敷地内に併設したスーパー等が開店

■三重県名張市 **近鉄百貨店／桔梗が丘店** (番号 23)

(建物) 24,754 m²

(売場) 11,706 m²

2018.3 閉店

2018.9 総合食品スーパー「ぎゅーとら」(本社・伊勢市) オープン (1階部分)

■大阪府枚方市 **近鉄百貨店／枚方店** (番号 52)

(建物) 20,002 m²

(売場) 12,807 m²

2012.2 閉店

2013.9 残るテナントも退去

2013.11 解体着手

2016.5 商業施設「枚方T-SITE」オープン

■大阪府八尾市 **西武百貨店／八尾店** (番号 24)

(建物) 地上8階・地下1階

(売場) 38,169 m²

2017.2 閉店

2017.3 「八尾光町駅前ビル」として営業

2017.9 所有者がザイマックに運営・管理を委託、商業施設「リノアス」開業

■兵庫県姫路市 **ヤマトヤシキ／姫路店** (番号 34)

(建物) 地上12階・地下2階 27,453 m²

(売場) 17,502 m²

2018.2 閉店

2018.5 1階部分跡地に観光客や買い物客ら向けの情報発信拠点がオープン。店舗の無償提供を受け、姫路商工会議所や市商店街連合会、市、県が共同で運営を担う

2019.2 運営会社ヤマトヤシキの経営再建にあたる免税店大手ラオックスは建て替える方針。商業施設やホテル、マンションなどの案が浮上したが、地権者らとの交渉が難航し、事業化の先行きは不透明

■和歌山県和歌山市 **高島屋／和歌山店** (番号 40)

(売場) 4,510 m²

2014.8 閉店

2014.9 食品スーパー「デイリーカナート」と、ワッツオースリー販売が運営する100円均一ショップがオープン

2015.5 県や市、南海電鉄による「南海和歌山市駅活性化構想」発表

2017.3 南海和歌山市駅ビル竣工：地上7階建、延床面積約6,210 m²のオフィスビル

※第2期計画（2020.4開業予定）：ホテル棟（12階建、延床面積約6,000㎡）、商業棟（3階建、延床面積約8,600㎡）、公益施設棟（和歌山市民図書館等／4階建、延床面積約9,600㎡）、駐車場棟（2018.6竣工）

■広島県広島市 **天満屋／広島八丁堀店**（番号25）

（建物）地上11階・地下2階 36,075㎡

（売場）21,959㎡

2012.3閉店

※複合商業ビルに転換、7階以上のテナントは営業継続。現在は、ヤマダ電機やユニクロ、丸善などが入居

耐震に課題、活用策を検討中（2020年夏以降に解体予定）

■広島県呉市 **そごう／呉店**（番号6）

（建物）地上7階・地下1階 31,880㎡

（売場）21,395㎡

土地所有者：呉市79%、そごう19%、法人1者2%

建物所有床：呉市19%、そごう78%、法人2者3%、個人5人1%

2013.1閉店

2013.8 イズミ、跡地ビル取得の動きと報道（その後具体化の報道なし）

2017.9 呉駅前西再開発ビル管理組合 土地建物の権利集約が整ったため、事業公募型プロポーザル実施、新事業者に一括売却意向

2018.5 呉駅周辺地域総合開発に関する懇談会（2019.3提言書）

2019.7 呉駅周辺地域総合開発基本計画検討会（第1回）

■山口県宇部市 **山口井筒屋／宇部店**（番号31）

（建物）地上1階・地下4階

（売場）8,053㎡

2018.12閉店

2019.2 宇部商工会議所へ現状のまま売却すると発表

2019.3 商工会議所議員総会で否決

2019.5 宇部市が取得

2019.6 1階部分に食品の販売や交流スペースを提供する「常盤町1丁目スマイルマーケット」オープン（暫定利用）

2019.11 減築改修し、物販・飲食、子どもプラザ、図書館、ギャラリーなどを置く計画

■山口県周南市 **近鉄松下百貨店**（番号41）

（建物）地上8階・地下1階 13,191㎡

本館（北館）地上8階・地下1階 8,946㎡、南館5階、こども館

(売場) 10,112 m²

2013.2 閉店

2013.4 こども館の1・2階に天満屋出店

2013.10 徳山銀座・みなみ銀座地区再開発準備組合設立 (2016 徳山駅前地区市街地再開発準備組合に改称)

2015.10 本館に市役所仮庁舎 (2018年7月まで)

2018.3 再開発基本計画作成、商業棟、住宅棟、駅前棟の3棟

2019.6 高度利用地区・第一種市街地再開発事業都市計画決定

■香川県高松市 **高松天満屋** (番号 26)

(建物) 地上11階・地下3階 67,005 m²

(売場) 28,417 m²

2014.3 閉店

2015.10 「瓦町FLAG」として再出発。住民票等の窓口や図書館分館も併設

2017.5 運営委託先を双日子会社から伊藤忠アーバンコミュニティ(東京・中央)に切り替え

■愛媛県今治市 **今治大丸** (番号 12)

(建物) 地上7階・地下1階 18,600 m²

(売場) 10,540 m²

2008.12 閉店

2012.4 今治商工会議所が中心となって、新会社や跡地対策委員会を設置し、跡地対策事業を進める

2012.6 建物解体開始 2013.1 更地化

2013 跡地対策委員会が開発案をまとめるが、事業者が決まらない状態
更地のままイベントなどで活用する方針

2018.7 大型広告ビジョン設置

■高知県高知市 **高知西武** (番号 55)

(建物) 地上7階・地下1階 19,027 m²

(売場) 11,310 m²

2002.12 閉店

2005 建物解体開始

2006 大阪の不動産会社が跡地を取得

2007 再開発計画、後に白紙

2009 大阪の別の不動産会社に転売

2011.4 パチンコ店が開業

■福岡県北九州市 **コレット井筒屋** (番号 27)

(建物) 地上 6 階・地下 2 階 38,522 m²

(売場) 19,350 m²

小倉そごう→小倉玉屋→小倉伊勢丹→コレットと変遷

2018.7 2019.2 に閉店することを発表

2018.12 コレットを運営する北九州都心開発は、野村不動産系のジオ・アカマツに管理を委託、
新規テナントを誘致する

2019.2 閉店

専門店街「アイム」を拡張、新たなテナントをそろえる予定

■福岡県飯塚市 **飯塚井筒屋** (番号 13)

(建物) 地上 4 階 5,707 m²

(売場) 3,899 m²

2009.8 閉店を公表後、営業を望む声が相次ぐ

2009.9 売場 1・2 階に縮小(半減)、「飯塚・井筒屋サロン」として営業開始

2018.10 閉店

2019.9 広場と駐車場としてオープン

■佐賀県伊万里市 **伊万里玉屋** (番号 7)

(建物) 地上 5 階 12,561 m²

(売場) 6,425 m²

2016.1 閉店

■長崎県長崎市 **博多大丸／長崎店** (番号 53)

(売場) 8,428 m²

2011.7 閉店

2013.3 着工

2014.9 複合商業施設「ハマクロス 411」開業。商業 (1～3 階)・ホテル (4～11 階)

■長崎県長崎市 **佐世保玉屋／長崎玉屋** (番号 42)

(建物) 地上 8 階・地下 1 階 15,703 m²

(売場) 7,322 m²

2014.1 商店街関係者で準備組合設立

2014.2 閉店

2018.2 再開発組合設立

2019.8 市街地再開発事業の起工式。2022.10 の完成を目指す
商業、業務、住宅、駐車場

■長崎県大村市 **浜屋百貨店／大村店** (番号 32)

(建物) 地上 6 階・地下 1 階

(売場) 4,034 m²

2013.3 閉店

2014 年度 大村市が取得、改修実施設計

2015 年度～ 改修

2019.4 大村市の施設 (市の福祉関係部局、こども科学館なども移転)、民間団体などとともに、商業施設 (1 階の一部) も入居

■熊本県熊本市 **県民百貨店(くまもと阪神)** (番号 43)

(建物) 地上 11 階・地下 2 階 48,303 m²

(売場) 24,851 m²

業績不振が続いていた。百貨店を含む一帯が再開発されることになり、閉店を決定
旧熊本交通センターや旧県民百貨店の跡地跡を総事業費 755 億円投じて再開発

2008.6 再開発準備会社発足

2014.4 都市計画決定

2015.2 閉店

2019.9 大型商業施設「サクラマチクマモト」開業

商業施設(物販)のほか、バスターミナル、ホテル、オフィス、シネコンに加え、公益施設「熊本城ホール」、分譲マンション等で構成

■宮崎県都城市 **都城大丸** (番号 44)

(建物) 地上 8 階・地下 1 階 23,389 m²

(売場) 14,615 m²

2011.1 閉店 (※大丸とは無関係)

2012.9 都城商工会議所の会員企業などが中心となって、跡地の取得および活用を目的とした受け皿会社「株式会社ハートシティ都城」を設立

2013.3 同社が跡地を取得

2013.11 本館跡地に複合施設を新設し、旧センターモールは改修し市立図書館にする案

2018.4 市街地中核施設「Mallmall (まるまる)」開業

旧センターモールはカフェも併設した図書館にリニューアル。本館跡は、まちなか交流センターや子育て世帯活動支援センターなどの公共施設が開館。

2018.12 併設される予定のホテルの開業時期が大幅に遅れる予定。現在未着工

■鹿児島県鹿児島市 **三越／鹿児島店** (番号 28)

(建物) 地下 1 階・地上 8 階 24,167 m²

(売場) 18,704 m²

1963.7 三越 (本社東京都) と資本提携、(株)丸屋らから(株)鹿児島三越に商号変更

2009.5 閉店

2010 丸屋本社、三越の持ち分買収、建物改装

2010.4 地元資本の商業施設「マルヤガーデンズ」開店

■沖縄県那覇市 **沖縄三越** (番号 29)

(建物) 地上 8 階・地下 2 階 21,506 m²

(売場) 12,425 m²

2014.9 閉店

2015.3 複合観光商業施設「HAPiNAHA (ハピナハ)」としてオープン(2017.6 までの期間限定)

2017.6 再開発に向けて閉館したが、計画が一時中断

2018.12 食のエンターテインメント施設「琉球王国市場」オープン

2019.9 閉店

2019.12 飲食店街「沖縄国際通りのれん街」開業